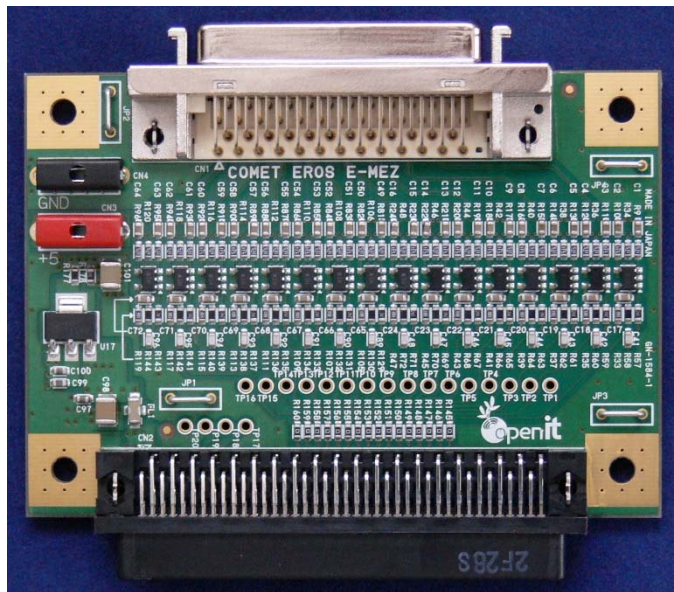


## 概説

E-MEZ 基板は J-PARC E21 実験 (COMET 実験) において電磁カロリメータ検出器用読み出し回路として開発された。本基板は別基板 (EROS) とコネクタにより接続可能となっている。E-MEZ 基板は別基板にて前置増幅された信号を EROS で信号処理できるようにするための信号情報変換の役割を担う。



## 特徴

- ・ E-MEZ 単体で電荷信号の変換処理が可能
- ・ この変換処理により EROS 基板と接続が可能となる。
- ・ E-MEZ と EROS および信号前置増幅用基板を接続することにより COMET 実験用電磁カロリメータ検出器読み出し回路として動作可能
- ・ E-MEZ は EROS に対応した信号への変換が可能であるため、汎用的に使用も可能

## 仕様

S-MEZ SIZE 56X80mm

- ・ 入力：コネクタ N10250-52E2PC (16ch) 搭載
- ・ 出力：コネクタ FX2-080S-1.27DSL(71)搭載
- ・ 信号変換：ADA4891-1ARJZ 搭載

### 基板仕様

基板素材： 4層基板(T=1.6mm) 材質：FR4  
動作環境： 動作温度：0～50 保存温度：-35～85  
最大湿度： 80% (結露しないこと)